



NPO 法人わたぼうしグランドデザインによる 勝坂神楽の継承の取り組みについて

NPO 法人わたぼうしグランドデザインは、市内の大学生が設立した団体であり、市指定無形民俗文化財「勝坂神楽」の継承活動にこれまで8年間携わっています。

この度、勝坂神楽の開催にあたり保存会関係者に協力して舞を披露しますので、下記のとおりご案内いたします。ぜひ取材いただきますよう、お願いいたします。

記

勝坂神楽

- 日時 2023年10月29日（日）正午頃～
- 場所 清水神社、八幡神社（天竜区春野町豊岡）
- 主催 勝坂神楽保存会
協力 NPO 法人わたぼうしグランドデザイン
一般社団法人 College Impact Japan
- 内容
 - ・清水神社「ほろ舞」
 - ・清水神社から八幡神社への渡御「道中舞」
亀の面をかぶった若衆に先導され、獅子舞、揃いの着物におかめの面や花笠をかぶった若衆が八幡神社に向かって身振り手振りも面白く舞う。
 - ・八幡神社「ぬさ舞」
獅子舞を中心に花笠若衆で輪形を作り、祓えの御幣を振り、音に合わせて、輪形をせばめたり開いたりしながら踊る。

【勝坂神楽について】

市指定無形民俗文化財「勝坂神楽」は、天竜区春野町豊岡の勝坂地区において400年以上前から続く五穀豊穰や子孫繁栄を祈願する伝統芸能であり、例年10月末に祭礼を行っている。2020年から3年間は、新型コロナウイルス感染症対策として神事のみ実施し、芸能の奉納は中止。保存会メンバーの高齢化、継承者不足が進んでいる。

【NPO 法人わたぼうしグランドデザインについて】

2016年市民団体設立。「私たちのまちから 世界を変える」を理念に大学生が中心となって活動をしている。2022年3月法人格取得。国指定無形民俗文化財「川名のひよんどり」の継承活動も実施している。

